

■・BASF

We create chemistry

新規殺虫剤

セフィーナ[®] DC

Powered by Inscalis[®] Active

**踊り出したら、
さよならの合図。**

インスカリス[®]の「ダンシング効果[※]」で
速効的にアブラムシの吸汁を阻害します。
DC製剤は付着性がよく、乾きやすい。
唯一系統のアブラムシ剤、新登場!!

※セフィーナDCの有効成分であるインスカリス[®]を暴露したアブラムシが、
弦音器官をかく乱され、小刻みに動き出す症状を引き起こす効果のこと。

アブラムシに素早く効き、散布液は良く広がり乾きやすい!

1 ユニークな作用機作

- IRACコード9Dに分類される唯一の殺虫剤です。
- 既存の有機リン、合ピレ、ネオニコチノイド等への抵抗性系統にも有効です。

3 新技術のDC製剤で安定した効果

- 広がりの良い散布液で、素早く乾きます。
- 有効成分が速やかに葉内へ取り込まれるため、浸透性・耐雨性に優れ、長期残効です。

2 速効的に作用し、ウイルス媒介を抑制

- 速効的に異常行動を誘発(ダンシング効果)
- 速やかに吸汁が阻害され、ウイルス媒介を抑制

4 天然物由来^{*}で環境に優しい

- ハロゲンフリーの化合物で、自然に還るように設計されています。
- アブラムシ類に特化したスペクトラムで有用昆虫などの標的外生物への影響が少ないです。

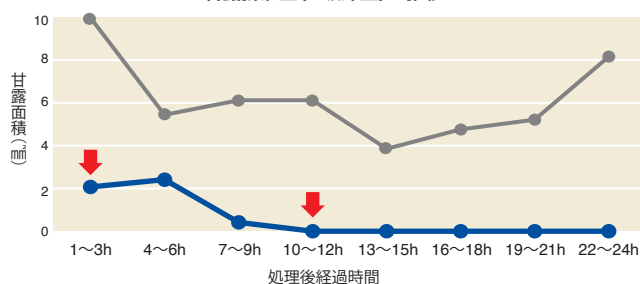
^{*}:有機JAS規格には適合しません。

■適用病害虫と使用方法

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	アフィドピロベンを含む農薬の総使用回数
キャベツ、はくさい、ブロッコリー、レタス、かぼちゃ	アブラムシ類	2000～4000倍	100～300ℓ/10a	収穫前日まで	2回以内	散布	2回以内
はなやさい類 (ブロッコリーを除く)		4000倍		収穫7日前まで			
非結球レタス		2000～4000倍	60～150ℓ/10a	収穫前日まで			
小麦			100～300ℓ/10a				
ばれいしょ		500～1000倍	25ℓ/10a				
てんさい		2000～4000倍	100～300ℓ/10a				
		32～64倍	1.6～3.2ℓ/10a	無人航空機による散布			

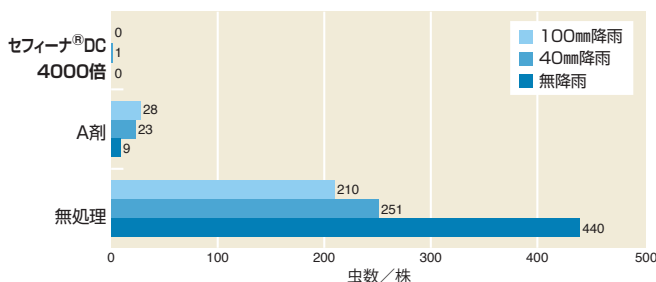
素早く効いて、雨に強く、長期残効で約3週間作物を保護!

■モモアカアブラムシの甘露排泄量(≒吸汁量)の推移



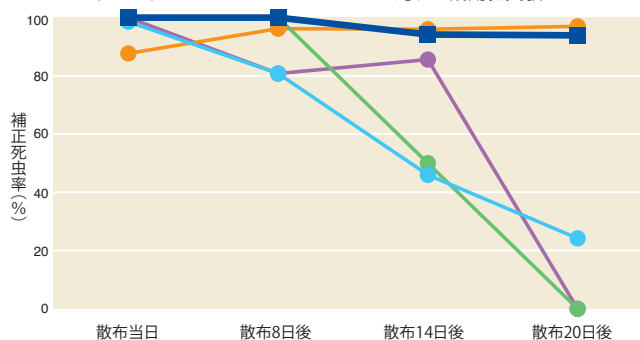
処理直後から吸汁阻害効果がみられ、処理10時間後には完全に阻害した。

■てんさいのモモアカアブラムシに対する耐雨性試験



降雨条件でも安定した効果を示した。

■ばれいしょのジャガイモヒゲナガアブラムシに対する残効性試験



約3週間の優れた残効性を示した。

新技術のDC製剤で、濡れ性が良く乾きやすい!



水散布 セフィーナDC 4000倍

- 試験場所: 愛知県豊橋市(2023年) ●作物: キャベツ(新風)
- 移植日: 5月5日 ●散布日: 5月31日、結球直前(9~10葉期)
- 散布方法: バッテリー式背負噴霧器で200ℓ/10a散布

キャベツにも4000倍で優れた濡れ性!

△効果・被害等の注意事項

- 使用量に合わせ薬液を調整し、使いきってください。●散布量は対象作物の生育段階、栽培形態および散布方法に合わせて調節してください。●ばれいしょに対して希釈倍数500~1000倍で散布する場合は、少量散布に適合したノズルを装着した乗用型の速度連動式地上液剤散布装置を使用してください。●本剤を無人航空機で散布する場合は、次の事項に注意してください。①散布機種は、散布基準に従って実施してください。②散布機種に適合した散布装置を使用してください。③散布中、薬液が漏れないように機体の散布配管その他散布装置の十分な点検を行ってください。④散布薬液の飛散による他の分野への影響に注意して、散布地域の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分留意してください。●適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に被害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除等関係機関の指導を受けてください。●本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除等関係機関の指導を受けてください。

△安全使用上の注意事項

- ミストの吸入を避け、屋外または換気の良い場所でのみ使用してください。●吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させ、医師の手当を受けさせてください。●鍵のかかる場所に保管してください。●換気のよいところで保管してください。容器を密閉しておいてください。●保管: 火気を避け、食品と区別して、直射日光のあたらない低温な場所に密栓して保管してください。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。●使用後の空容器は園場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。●防除日誌を記帳しましょう。

BASFジャパン株式会社

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町3丁目4番4号 OVOL日本橋ビル3階
☎0120-014-660 <https://crop-protection.basf.co.jp/>



詳細やSDSはWEBで
ご覧いただけます。

このチラシの記載内容は2026年1月現在のものです。